

平成 23 年度
一万人アンケート報告書

平成 23 年 11 月

三 重 県

目 次

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| I 調査のあらまし | 1 |
| 1. 調査の概要 | 1 |
| (1) 調査の目的 | 1 |
| (2) 調査の設計 | 1 |
| (3) 調査の内容 | 2 |
| 2. 回収の結果 | 3 |
| 3. 集計における回収数の補正 | 3 |
| 4. 調査回答者の属性 | 4 |
| 5. 報告書の見方 | 5 |
| 6. 標本誤差と調査の精度について | 5 |
| II 調査結果の概要 | 7 |
| 1. お住まいの地域の住みやすさについて | 7 |
| 2. 住みやすい及び住みにくいと感じている点 | 8 |
| (1) 住みやすいと感じている点..... | 8 |
| (2) 住みにくいと感じている点..... | 9 |
| 3. 今後の定住意向について | 10 |
| 4. 行政の各分野における取組について | 11 |
| (1) 重要度、満足度の状況..... | 12 |
| (2) 地域別の重要度、満足度の状況..... | 13 |
| (3) 重要度、満足度の経年変化..... | 19 |
| III 調査結果 | 21 |
| 1. 行政の各分野の取組についての重要意識・満足意識 | 21 |
| (1) 重要意識に関する結果の概要..... | 23 |
| (2) 満足意識・不満意識に関する結果の概要..... | 26 |
| (3) 地域別の重要意識・満足意識の概要..... | 31 |
| (4) 個別項目ごとの重要意識・満足意識（年齢層別、地域別） | 37 |
| 2. 重要度、満足度について | 126 |
| (1) 重要度と満足度の算出方法について..... | 126 |
| (2) 重要度、満足度のプロット図について..... | 127 |
| 3. 行政の取組 44 項目に対する重要度、満足度 | 128 |
| 4. 重要度、満足度プロット図 | 129 |
| (1) 重要度、満足度プロット図..... | 129 |
| (2) 平成 22 年度との比較..... | 131 |
| (3) 重要度と満足度の関係の推移（地域別） | 133 |

| | |
|-------------------------------------|-----|
| (4) 重要度と満足度の関係の推移（県民しあわせプラン柱別） | 138 |
| (5) 重要度、満足度の地域特性 | 143 |
| 5. 各項目の地域によるばらつき | 162 |
| (1) 各項目の重要度の地域によるばらつき | 162 |
| (2) 各項目の満足度の地域によるばらつき | 163 |
| 6. 人権尊重、食の安全における認知意識（年齢層別、地域別） | 164 |
| 7. お住まいの地域の住みやすさについての評価・愛着及び今後の定住意向 | 168 |
| (1) お住まいの地域の住みやすさについての評価 | 168 |
| (2) 住みやすいと感じている点 | 175 |
| (3) 住みにくいと感じている点 | 177 |
| (4) お住まいの地域の愛着についての評価 | 179 |
| (5) 愛着を持っていると感じる点 | 186 |
| (6) 愛着を持っていないと感じる点 | 188 |
| (7) 今後の定住意向 | 190 |
| (8) 「 ^{うま} 美し国おこし・三重」の認知度 | 195 |
| 8. 地域の活動についての質問 | 202 |
| (1) 活動への参加状況 | 202 |
| (2) 参加している（した）活動 | 205 |
| (3) 地域の人を中心となって積極的に取り組むことの必要性 | 208 |
| 9. 県の広報広聴活動についての質問 | 211 |
| (1) 県の施策や事業についての情報入手先 | 211 |
| (2) 今後充実を図るべき県の情報提供の方法 | 214 |
| (3) 「県政だより みえ」の有用度 | 217 |
| (4) 三重県民の意見や要望を県政に反映させるために力を入れるべきこと | 219 |
| 10. 回答者からの自由なご意見 | 222 |

◆ 集計資料

◆ 調査票